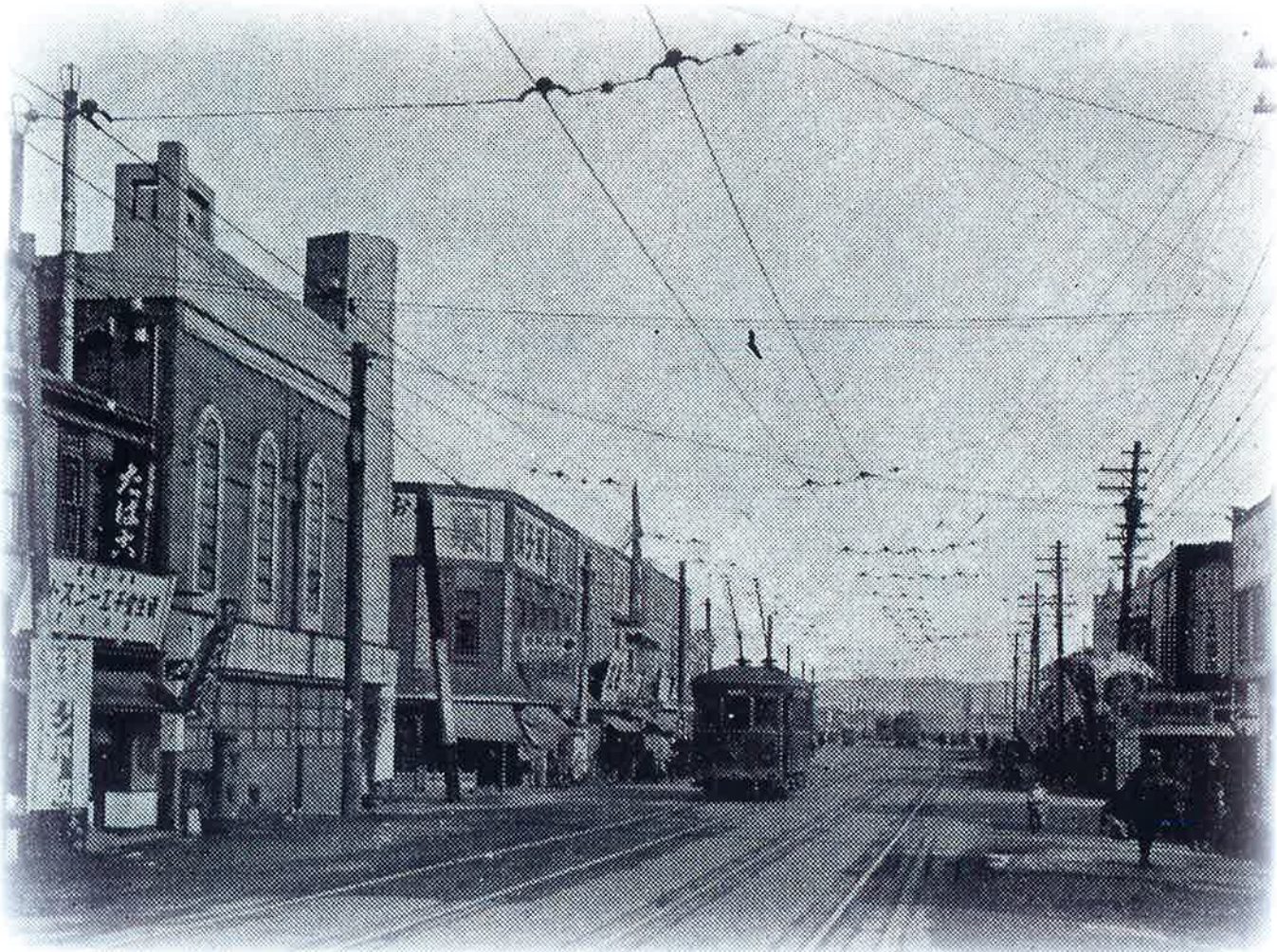


ともしえ

2012

7

No.352



CONTENTS

巻頭特集

全道商工会議所

ECO宣言行動

- ◆新入会員ご紹介 P10
- ◆企業探訪..... P12



しんくみのフリーローン

チヨイス

Choice

使いみち自由

手続きカンタン

原則、本人確認資料のみでOK!

返済期間最長7年

Web・Fax
仮審査
24時間受付中!

原則、翌日までに仮審査結果をご連絡いたします。
<http://www.hakodate.shinkumi.jp/>

融資利率は4段階の固定金利

● 年利 5%・7%・10%・14%

保証会社が低い金利から順に審査を行い、お客様の審査結果に応じたご融資利率とご融資金額を決定いたします。

最高300万円迄ご融資

●お申し込みに際しては審査をさせていただきます。
●審査によってはご希望にそえない場合がございますので、ご了承ください。

ご利用いただける方

- 以下の条件すべてを満たす方
- ①満20歳以上65歳以下で、完済時70歳以下であること
- ②安定・継続した収入の見込める方
- ③本ローン申込金額と当組合でのフリー系無担保ローン(カードローンを除く)残高の借入合計額が300万円以下であること

ご融資金額

- 10万円以上300万円以下
- 但し、主婦・パート・アルバイトの方は30万円以下

ご融資期間

- 7年以内

お使いみち

- ご自由 但し、事業性資金は除きます

ご融資利率

- 4段階金利とします 年5%、年7%、年10%、年14%

保証料率

- ご融資利率に含まれます

保証会社

- 全国しんくみ保証㈱

遅延損害金

- 年14%

ご融資方法

- 証書貸付

ご返済方法

- 毎月元利均等分割返済(ボーナス併用返済不可)
- ご本人名義の預金口座からの自動引落としとします

連帯保証人

- 原則不要
- 但し、保証会社が必要と認めた場合は、この限りではありません。

提出していただく書類

- ①本人確認書類
運転免許証写し・写真付き住民基本台帳カード写し・健康保険証写し・パスポート写し・印鑑証明書のうち一点
- ②所得証明書
原則不要
- 但し、保証会社が必要と認めた場合は、この限りではありません。
- ※①②は連帯保証人についても必要となります



函館商工信用組合

<http://www.hakodate.shinkumi.jp/>
本店/TEL(0138)23-2101(代) FAX(0138)23-0798

ともえ

7月号
(通巻352号)

CONTENTS

- 2 特集
全道商工会議所
ECO宣言行動

- 4 会議所のうごき
 - 第4回通常議員総会
 - 函館税務署高橋署長らが来所
 - 北海道新幹線函館資材協力会 平成24年度定時総会
 - 函館警察官友の会 平成24年度定時総会
 - HES概要説明会
 - 議員会
 - 女性会
 - 青年部
 - 今後のうごき

- 8 中小企業相談所だより
 - マル経融資
 - 省エネ・コスト削減セミナー
 - 個別専門相談日程
 - ヘルスクエア対策セミナー

- 10 新入会員ご紹介

- 11 新幹線情報

- 12 企業探訪
 - (株)函館スチールセンター

- 14 ご案内
 - 第14回黒豚バーベキュー祭り
 - 函館ペリーボート競漕

- 15 お知らせ
 - 函館港まつり

- 16 連載コラム 快進撃企業に学べ
 - 固定観念にとらわれず快進撃を続ける中小企業

■今月の表紙

「早くも復興せる新川町昭和橋通り」

写真は昭和10年に新川町から昭和橋を撮影した一葉です。

タイトルに早くも復興せるとあるのは、昭和9年の函館大火によって新川町も甚大な被害を受けたためです。電車の運行拠点であった新川車庫もこの時に焼失し、その機能を駒場車庫と柏木車庫に分散しています。新川車庫の跡地は、現在の北海道電力(株)函館支店になります。

(函館市中央図書館所蔵)



広告掲載企業

函館商工信用組合	表紙裏
(株)テーオー小笠原	裏表紙裏
住友不動産(株)	裏表紙
イシオ食品(株)	段下
(業)英知国際特許事務所	段下
中小企業基盤整備機構	段下
昭和製菓(株)	段下
(株)日経コンサルタント	段下
龍文堂印刷(株)	段下
ECO宣言行動申込書	折込
健康診断割引制度	折込

ECO宣言行動

申込書同封

消した明かりの分だけエコが未来を照らします。

Cool Business 北海道



今日、企業が環境に配慮した積極的な活動を実践していくことが求められており、企業の環境問題への取組姿勢が取引先選定となるところも少なくなく、対外的に評価をされる時代となっています。また、日常生活においても「環境」が重要なキーワードになっていることは皆さんもご存じのとおりです。今回ご紹介する「ECO宣言行動」は、これら環境保護や環境に配慮した経営を行う上での指針となりますので、ぜひご参加ください。

今夏の節電

この夏の電力需給問題は、道民の生活、経済活動に大きな影響を及ぼすことが想定されております。

政府及び北海道電力から示された7%以上の節電目標を達成するには、業務用電力や小口の高圧電力を使う会員企業皆様の節電並びに家庭での節

電の積み重ねが大変重要となります。

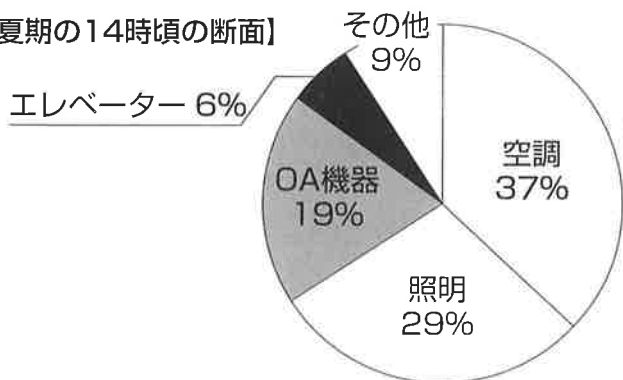
電力を安定供給するためには、関係者へ最大限の努力をお願いするとともに、各企業及び家庭においては、徹底した節電の努力をしていかなければなりません。

また今夏の節電で効果を挙げた取り組みは、今冬以降も継続して取り組んでいく必要があります。

【節電メニュー例】(オフィスビル編)

対象	行動項目	節電効果
照明	使用していないエリア(会議室、廊下等)の消灯徹底	4%
	執務エリアの照明を半分程度間引きする。	15%
空調	室内温度を28℃とする。 (または、風通しなど室内環境に配慮しつつ28℃より若干引き上げる)	3% (+2℃の場合)
	使用していないエリアは空調を停止する。	1%
OA機器	長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモードにする。	3%

【夏期の14時頃の断面】



電力消費のうち、空調用電力が約37%、照明及びOA機器（パソコン、コピー機等）が約48%を占めます。

空調、照明、OA機器で 約85%

これらで電力消費のうち約85%を占めるため
空調・照明・OA機器
の電力消費を見直すことが効果的です。

省エネルギーと再生可能エネルギーの推進

北海道は再生可能エネルギーの宝庫であり、その普及は、電力の安定供給の面からも、温暖化ガス排出抑制の面からも欠かせません。環境と経済が調和した省エネ社会の実現を図るため、道内各地で再生可能エネルギー導入への取り組みを加速する必要があります。

省エネルギーと再生可能エネルギーの推進、低炭素・循環型社会に向けた技術革新と、環境の取り組みこそが北海道経済の活性化につながります。

ECO宣言行動をスタート

このような中、6月8日より全道の42商工会議所の連携により「全道商工会議所ECO宣言行動」がスタートしました。

ECO宣言行動は、あらかじめ定めた18項目の環境への負荷を減らす行動の中から、各企業が自主的に取り組む項目を複数選択していただき、社内外に宣言した上で、組織的に実行していただくという内容です。なお、「エネルギー使用量の削減」は必須項目となっております。

また、参加企業名は北海道商工会議所連合会のホームページなどで紹介され、「ECO宣言行動」の共通ロゴマークの使用も認められ、環境に優しい姿勢をPRすることができます。

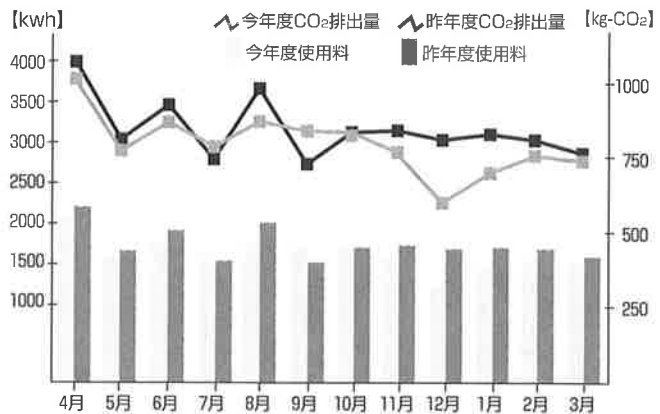
さらに、事業所が排出しているCO₂の量を把握し、管理するための計測ソフト「ECO帳システム」を活用することができ、毎月の電気、水道、灯油

等の使用量、料金を入力するだけの簡単な方法でエネルギー消費量やCO₂の排出量を図1で示すとおり「見える化」でき、「低炭素経営」を実現させ、企業のコスト削減や業務改善そして節電に役立てることが可能になります。

なお、登録にかかる経費は無料となっており、北海道グリーン・ Biz認定制度にも同時登録ができます。また、図2に示す登録による各種メリットもあります。

皆様の積極的な取り組みにより北海道の**節電・省エネ・環境活動**が大いに促進されますので、ぜひ「ECO宣言行動」にご参加ください。

【図1】



【図2】

- 北海道のホームページ等によるPR
 - シンボルマークの使用
 - 総合評方式での加点
 - 金融機関での優遇措置・私募債の取扱い
- ※詳しくは北海道のホームページをご覧ください。

「ECO宣言行動」の取組18項目

- エネルギー使用量の削減(必須取組項目)
- 新エネルギーの利用
- エコドライブの推進
- 廃棄物の分別・リサイクルの実施
- カーボン・オフセットの推進
- 用紙使用量の削減
- 環境配慮型製品、サービスの販売・提供
- 社会貢献活動の実施・支援
- 生物多様性の保全に向けた取組・支援

- 省エネルギー機器等の導入
- 自動車利用の抑制
- 廃棄物の排出抑制
- グリーン購入の推進
- 水使用量の削減
- 汚染対策の実施
- 環境負荷低減に資する研究開発
- 地域社会の環境活動への参加
- 環境に関する情報提供

第4回通常議員総会

平成23年度事業報告並びに収支決算を承認

第4回通常議員総会を去る6月27日、議員85名（委任出席34名）が出席のもと、マリエール函館において開催しました。

当日は、役員・顧問の異動、陳情要望活動、部会委員会の報告、新会員の加入について報告がなされ、続いて、附議事項として平成23年度事業報告並びに収支決算について審議が行われ、承認されました。

また、現在7名の欠員がでている議員の補充について、1号議員の補欠選挙を行うことが提案され、承認されました。

さらに、北海道新幹線の新駅名については、函館市や函館市議会と歩調を合わせ「新函館が最も

望ましい」との立場をとることを確認しました。

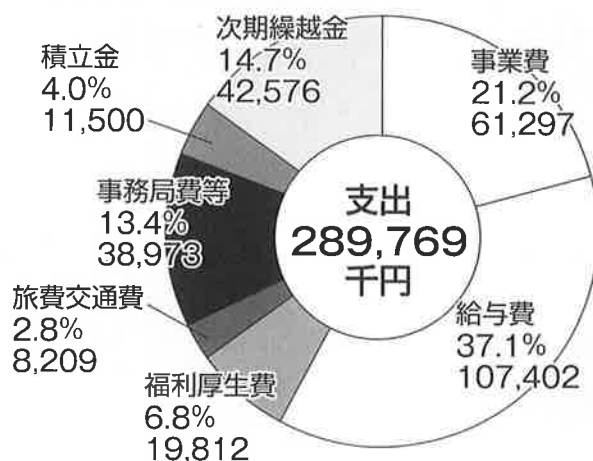


▲冒頭挨拶する松本会頭

■主な事業活動

- ・ 中小企業の経営課題への対応
- ・ まちづくりの推進と地域の活性化
- ・ 国・北海道・函館市などへの提言・意見活動の推進
- ・ 会員と地域に密着した事業の展開および会員サービス事業の充実・拡大
- ・ 組織、財政、運営基盤の強化

■平成23年度収支決算



■函館税務署高橋署長らが来所

税務行政への貢献が評価され表彰を受ける

本所は、国税電子申告・納税システムの普及及び利用促進に努め、税務行政の円滑な運営に貢献したと評価され、去る6月18日、函館税務署の高橋松雄署長より感謝状の贈呈を受けました。

本所では、中小企業相談所において、従来より個人事業主を中心とした会員事業所の税務指導業務を実施しており、今後も正しい申告と納税、スピーディーで効率的な手続きが可能なe-TAXの普及に取り組んでまいります。



▲高橋署長（右）より感謝状を受け取る松本会頭

■北海道新幹線函館資材協力会 平成24年度定時総会

平成24年度事業計画・収支予算が決定

北海道新幹線函館資材協力会の平成24年度定時総会を去る6月22日、相川会長をはじめ25名が出席のもと、ロワジュールホテル函館において開催しました。

当日は、平成23年度事業報告並びに収支決算、平成24年度事業計画並びに収支予算の審議を行い、いずれも原案どおり承認されました。引き続き、北斗鉄道建設所の山崎所長を招き、「北海道新幹線建設工事の現状と今後について」と題して講話を受け、その後、名刺交換会を兼ねた昼食会を行い、盛会裡に終了しました。また、総会前に行われた役員会では、4年後の新幹線開業を見据え、建設工事における資材調達など地元企業の参

入機会を拡大・確保すべく、新幹線建設に関わる企業等への要望活動を積極的に展開していくこととしました。



▲建設工事の進捗状況について語る山崎所長

■函館警察官友の会 平成24年度定時総会

平成24年度事業計画・収支予算が決定

函館警察官友の会の平成24年度定時総会を去る6月25日、会員21名が出席のもと、ロワジュールホテル函館において開催しました。

当日は、高野前会長の逝去による役員選任についての説明がなされ、会長に松本会頭が選任され、副会長には石尾副会頭、函館バス(株)の森代表取締役社長、理事には久保副会頭が新たに選任されました。また、平成23年度事業報告並びに収支決算、平成24年度事業計画並びに収支予算の審議を行い、いずれも原案どおり承認されました。その後、北海道警察函館方面本部の松尾本部長を招き、「暴力団の現状と対策」と題して講話を受け、函館中央警察署の曾我署長、函館西警察署の小林署長を迎えての昼食懇談会を行い、盛会裡に終了しました。



▲地域の治安について語る松尾本部長

■北海道環境マネジメントシステム スタンダード (HES) 概要説明会

HESの普及促進を目指す

北海道環境マネジメントシステムスタンダード (HES) 概要説明会を去る7月3日、道南の中小企業等より16名が出席のもと、本所において開催しました。

HESは、ISO14001を基本に北海道版として中小企業向けに策定された環境規格であり、年々認証取得企業も増加しつつあるほか、特に、昨年度からは函館市の総合評価落札方式でも評価項目となるなど、注目が高まってきているところです。

当日は、HES主幹審査員でe-オフィス・サポート代表の山澤光弘氏を講師に招き「環境経営実践に向けて事業者としての対応」をテーマに講演が行われたほか、北海道商工会議所連合会及び本年6月にHESを認証取得した本所会員事業所近藤建設(株)より、環境マネジメントシステムの概要、実際の取り組み事例等について説明がなされ、出席者からも多くの質問が飛び交うなど、盛会裡に終了しました。



▲ HES の取組事例について語る近藤建設(株)川本労務安全部長

■議員会

青函親睦ゴルフコンペを開催

毎年、函館市と青森市交互に開催している青函商工会議所議員会交流会を本年は去る7月3日、青森市において開催しました。

天候にも恵まれた当日は、青森側から七尾副会頭、出戸端議員会長をはじめ16名、函館側からは福西議員会副会長ほか8名が参加のもと、青森カントリー倶楽部での親睦ゴルフコンペで交流を深め

たほか、この後、開催された懇親会では、加藤議員会長、中野副幹事長も加わり、今後益々の経済交流の発展を確認し、盛会のうちに終了しました。



▲交流を深めた青函議員会メンバー

■女性会

13年ぶりに函館市において全道大会を開催

第26回全道商工会議所女性会研修交流会を去る6月18日、内山会長、斎藤実行委員長をはじめ35名、全道19女性会より約170名の参加のもと、函館国際ホテルにおいて開催しました。

当交流会は、全道女性会会員が一堂に会し、企業経営や会活動を発展するための研鑽の機会として毎年開催されており、当日は「珈琲の薫る街はこだて 函館で生まれ育って80年 奥深い珈琲の魅力」と題して、美鈴商事(株)鈴木社長よりご講演をいただいたほか、女性会の活動と今後について考えるというテーマでグループディスカッションを行い、相互に情報交換及び交流を図りました。また、引き続き行われた懇親会では、工藤市長や松本会頭をはじめ、多くのご来賓の皆様からご挨拶をいただき、和やかな雰囲気の中各地女性会会員と交流を深め、盛会裡に終了しました。

26回 全道商工会議所女性会 研修交流会



▲開催地挨拶をする内山会長

■青年部

全国青年部サッカー大会出場 強豪相手に健闘

全国商工会議所青年部サッカー大会 in 青森が去る6月30日開催され、今大会を主催した青森商工会議所青年部と友好関係にある本所青年部も、メンバー16名でチームを結成し初出場しました。

青森大会には、北は函館から南は九州・鹿児島まで、全国の商工会議所青年部32チーム630名が参加し、30日には8つのリーグに分かれ、総当たりで予選3試合が実施されました。本所青年部は、高野会長自らがチームを率いて参加・出場し、第一試合では高野会長が1得点を決めるなど大いに盛り上がり、全国の強豪チーム相手に健闘しました。結果は残念ながら予選敗退となりましたが、帯同した応援メンバーも交え、会員の結束を強める機会となりました。



▲サッカー大会に出場した函館YEGチーム

■今後のうごき

7月	
14 (土)	第70回3級販売士検定試験
18 (水)	・金融個別相談 ・ITコーディネーターによる窓口相談
19 (木)	今夏の節電対策と省エネ・コスト削減セミナー
22 (日)	第12回環境社会 (eco) 検定試験
24 (火)	青年部7月例会
25 (水)	発明相談
26 (木)	・ヘルスケア対策セミナー ・第2回はこゼミ
27 (金)	・法律相談 ・土産品試買検査会
28 (土)	青年部会員親睦交流会
8月	
1 (水)	開港153周年記念 函館港まつり (~5日)
5 (日)	函館ペリーボート競漕
8 (水)	経営相談
9 (木)	第3回はこゼミ
14 (火)	保証協会個別相談

【6月29日現在】

議員の異動

■職務を行う者の変更

平成24年6月1日付	◎1号議員	函館日産自動車(株)	(新) 三野 正博 氏	(旧) 渡部 禎一 氏
平成24年6月15日付	◎3号議員	(株)道水	(新) 高野 元宏 氏	(旧) 故 高野 洋藏 氏
〃	〃	函館どつく(株)	(新) 野口 忠雄 氏	(旧) 大村 靖夫 氏
平成24年6月26日付	◎3号議員	(株)北洋銀行函館中央支店	(新) 東原 幸生 氏	(旧) 高橋 正幸 氏

異国情緒あふれる

いさりびの街



イシオ食品株式会社

〒042-0933 函館市湯浜町1番17号
TEL(0138)53-0102番 FAX(0138)55-5536番